

市民の声

議会だよりクイズの応募の中で、お寄せいただいたご意見や感想をご紹介します。コーナーです。

せっかく綺麗に舗装された道路に、アスファルトから雑草が勢いよく生えて見苦しいのです。どうにかなりませんか？ 60歳

○道路管理は、路線や区域によって異なりますので、ご指摘の場所を建設課までご連絡をください。連絡先：市建設課 42-1111

行政と市民のパイプ役として、この議会だよりは最高のもと思って毎号読ませて頂いてます。テレビ時代ですから放送も悪いとは申しませんが、議会だよりはいつでも何回でも読み返しが出来ます。ファイルできるようにパンチもしてあり、とても行き届いた便りです。 75歳

立派な給食センターができました。センターの中の見学は一般の方にはできないのですか。 59歳

○給食センターの受付で申込をすれば、一般の方も研修室の中から見学する事ができます。連絡先：給食センター 43-8188



国民宿舎も早くリニューアルされ、オープンを待ち望んでいます。市民の癒しの場となりますように。 57歳

久しぶりに吉岐に帰省し初めて議会だより拝見しました。吉岐の議会でどんなことが話されているのかどんな問題が起きてるのかをタイムリーに知ることができました。 20歳

いつも楽しく読んでいます。やっぱり取り上げられる情報としては福島原発事故ですね。私は何よりも東北地方の復興を心から望みます。 30歳



土俵際を制す、真剣勝負!!

【議員発議】

離島における本土との格差を解消するべく、「離島振興法」の改正・延長を求める意見書と、離島の燃油流通コストを支援する事業の拡充を求める意見書を可決し、内閣総理大臣等、関係機関へ送付した。

「離島振興法」の改正・延長を求める意見書

昭和28年の離島振興法制定以後、全国の離島において離島振興事業が積極的に進められ、離島の生活条件が大いに改善し、産業基盤も着実に整備されてきたところである。

しかしながら、高齢化の進行、割高な流通・生活コスト、航路及び航空路の廃止・減便、医療従事者の不足等、離島をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いている。

また、海外離島のように、国境を接している自治体は、領域や海洋資源、海岸漂着物等の大きな問題を抱え、周辺諸国との難しい国際関係に直面している。

よって、国は離島の国家的・国民的な役割を十分認識し、離島自治体が自主・自立性を発揮して離島振興を進めることができるよう、離島振興対策の見直しを図る必要がある。

特に、次の実現を強く要望する。

記

1. 総合的な離島振興策を強力に推進するため、「離島振興法」を改正・延長すること。

2. 国庫補助負担金の一括交付金化にあたっては、離島への補助金・交付金等は、一括交付金の対象から除外し、国の責任において必要な額を確保すること。

3. 平成23年度に実施された「離島ガソリン流通コスト支援事業」については、暫定的予算措置であるため、税制改正により、恒久的な措置を実現すること。

4. 離島航路運賃については、JRR並の運賃とするなど低廉化を図ること。

5. 離島医療の深刻な事情に鑑み、総合医の養成・確保を早急に、行う対策を講じるとともに、ドクターヘリ等緊急輸送体制の整備を積極的に進めること。

6. 離島へき地教育を充実するため、学校統合に伴う遠距離通学に係る財政措置を充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年9月22日

長崎県吉岐市議会